

8月定例教育委員会会議録

開催年月日	平成27年8月24日(月)
開催日時	午後3時00分
開催場所	市役所別館 3階会議室
出席委員	委員長職務代理者 諫本 憲司 委員 末次 徳嘉 委員 田島 みき 教育長 三笥 眞治郎
出席参与	教育次長 高倉 謙市 学校教育課長 中島 靖彦 文化財保護課長 柴尾 健二 咸宜園教育研究センター長 池田 寿生 兼 世界遺産推進室長 人権・同和教育室長 伊藤 伸也 教育総務課長 高瀬 享 社会教育課長 田中 孝明 博物館長 財津 光和 淡窓図書館長 安養寺雄二 学校給食課長 池永 晃
書記	教育総務課 総務企画係 主幹(総括) 福井 龍太郎
諫本委員長職務代理者	(委員長あいさつ) 今日は8月の定例会で議案の数は少ないですけれども、しっかり審議していきたいと思えます。よろしくお願ひします。 それでは、前回議事録の確認ですが、何か変更などござひますか。なければ本会議終了後に署名をお願ひいたします。 では、3番目の教育長の報告事項をどうぞ。
教育長	まず、小・中学校につきましては、明日が2学期の始業式を迎える予定でござひましたけれども、台風15号の接近に伴ひまして、臨時休業ということを決意いたしました。1学期の終業式、それから2学期の始業式、台風に見舞われましたけれども、何よりも子どもたちの安全を最優先し、また、危険に対しては率先して避難するという意味からも、臨時休業措置をとった次第です。 夏季休業中の子どもたちの様子ですけれども、小・中学生ともに大きな事故もなく元気に過ごしたようござひます。学校や地域、それから、その他各種団体で計画されたさまざまな行事に参加し、日ごろできない体験ができたようござひます。 きょうの新聞にも、きのう行われた三隈川リバーフェスタで川遊

<p>諫本委員長職務 代 理 者</p> <p>教 育 長</p> <p>書 記</p>	<p>びを楽しむ子どもたちの記事がございました。今年は、夏休みの子どもたちの活動を新聞あるいは地元テレビが数多く取り上げていただき、ありがたく感じているところでございます。</p> <p>また、中体連の九州大会に出場しておりました中学生の結果ですが、東部中の女子剣道部及び男子バレー部が九州大会で3位に入賞いたしております。大変すばらしい結果だと思えます。</p> <p>また、全国大会には、この2つの部以外に、7月の県大会で優勝しました三隈中学校の相撲の男子も出場し、県代表あるいは九州代表として全国大会で活躍をしております。</p> <p>次に、教育委員会事務局の各課所室の状況でございますが、8月は来年度の事業の実施計画案の作成、あるいは、まち・ひと・しごと創生の日田市版総合戦略案の作成で大変忙しい月でございました。教育総務課を中心に、計画案の作成に全力を注いできたところでございます。今後、この案につきましては、企画振興部あるいは総務部との折衝あるいは調整が行われる予定でございます。9月には定例日田市議会も開催され、さらに忙しくなるかと思われませんが、職員一同健康に留意し、計画的で組織的な事務の執行に努めてまいりたいというふうに考えておるところでございます。</p> <p>私から以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。それでは、早速、議事に入りたいと思います。</p> <p>議案第82号平成27年度日田市一般会計補正予算教育費について、説明をお願いいたします。</p> <p>議案第82号平成27年度日田市一般会計補正予算教育費について、教育総務課より説明をいたします。</p> <p>それでは、議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>議案第82号平成27年度日田市一般会計補正予算教育費についてでございます。詳細につきましては、別冊の1をご覧くださいと思います。別冊の1ページをお願いいたします。</p> <p>議案第82号平成27年度一般会計補正予算教育費について概要について説明をさせていただきます。</p> <p>まず、1ページ目のナンバー1、中学校屋内運動場非構造部材耐震対策事業でございます。</p> <p>市内中学校の屋内運動場のうち、東部中学校、北部中学校、南部中学校、富山中学校の4施設につきましては、天井撤去等の非構造部材耐震対策を実施するもので、事業費7,961万円の補正をお願い</p>
--	--

いするものでございます。

財源といたしましては、国庫補助金が2,653万5,000円、起債が5,040万円、一般財源が267万5,000円となっております。

続きまして、資料2ページのナンバー2、小学校管理費（学校配分）でございます。

まず、1つ目に、大山地区地域審議会からの答申によりまして、大山小学校の実体投影機などの備品購入費として、32万円の補正をお願いするものでございます。

財源といたしましては、全て地域振興基金からの繰り入れになっております。

それから、2つ目ですが、小・中学校に500万円の寄附を以前受けておりましたことから、そのうち344万5,000円を市内小学校図書購入費として補正をお願いするものでございます。

この財源につきましては、全て寄附金となっております。

続きまして、ナンバー3、中学校管理費（学校配分）でございます。

まず、1つ目に、大山地区地域審議会からの答申内容によりまして、大山中学校に実体投影機の備品購入費として4万6,000円、それから、三隈中学校に以前寄附をいただいておりますことから、グランドピアノ等の購入費として196万8,000円、合わせて備品購入費として201万4,000円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、大山中学校の備品購入費については、地域振興基金からの繰入金でございます。

また、三隈中学校につきましては、500万円の寄附を受けましたことから、図書購入費として、158万7,000円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、全て寄附金となっております。

続きまして、3ページ、ナンバー4でございます。

中学校部活動送迎支援事業でございます。中学校の部活動におきまして、中体連主催の公式試合への参加に係る送迎のためのバス代が値上がりしたということによりまして、増額分等127万9,000円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、全て一般財源でございます。

続きまして、ナンバー5、魅力ある学校づくり推進事業でございます。

本事業につきましては、不登校対策に関する調査研究を国立教育政策研究所から県を通じて事業委託を受けているものですが、当

初、110万円で予算計上しておりましたが、委嘱金額が147万1,000円に増額されたために、その差額の37万1,000円の補正をお願いするものでございます。

財源の内訳につきましては、全て県の委託となっております。

続きまして、4ページ、ナンバー6、地区公民館整備事業でございます。前津江公民館が老朽化、耐震問題によりまして、平成26年4月から前津江保健センター内に移転しております。そのうち主に使う部屋でカーテン、それから暗幕等の傷みが激しいということで、48万6,000円の補正をお願いするものでございます。

財源といたしましては、全て地域振興基金からの繰入金となっております。

続きまして、5ページ、ナンバー7、各種体育団体活動助成事業でございます。

毎年3月に開催されます天領日田ひなまつり健康マラソン大会につきまして、前日のイベント等の経費について補助金を交付いたしまして、魅力ある大会づくりということで120万円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、全て一般財源となっております。

続きまして、ナンバー8、チャレンジ！おおいた国体メモリアル基金管理運営事業でございます。

平成26年にボート競技振興のために300万円の寄附をいただいておりますので、2カ年にわたりまして、日田市ボート協会が行う事業につきまして、トップアスリート活動支援金を交付するために150万円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、チャレンジ！おおいた国体メモリアル基金繰入金となっております。

続きまして、6ページ、ナンバー9、体育施設費でございます。

鯛生スポーツセンター排水処理施設の部品交換や総合体育館空調機取りかえなど、想定外の施設の不具合が生じたために、年度当初に計画いたしておりました修繕が必要な箇所についての修繕費260万円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、全て一般財源でございます。

続きまして、ナンバー10、体育施設改修事業でございます。

7ページに施設現況写真を添付しておりますが、B&G天瀬海洋センター敷地内の屋根つき運動広場、これが築後25年が経過しておりますので、劣化が著しいということで、屋根の全面張りかえということで大規模改修を行うために2,642万1,000円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、地域振興基金からの繰入金ということに

なっております。

続きまして、8ページ、ナンバー11、小鹿田焼陶芸館管理運営事業でございます。

9ページに位置図を載せておりますけれども、中の部分に小鹿田焼陶芸館、新しくなりました施設の位置を掲載しております。

本施設につきましては、施設が新しくなったということもありません、来館者が急増しております。これに伴いまして、井戸水の使用量が大幅に増加したことが、井戸のポンプへの負担が大きくなったということで、老朽化とあわせて濁り水が確認されるようになりました。今後、新たに井戸の工事を実施する資料として、地下水の水源探査の調査費112万4,000円につきまして補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、全て一般財源ということになっております。

続きまして、ナンバー12の伝統的建造物群保存事業でございます。

本事業につきましては、年度当初2件の補助事業として予定をしておりましたが、国及び県から1件分の追加要請がありましたので、優先順位の高い物件を1件前倒しということで実施するために850万円の補正をお願いするものでございます。

財源の内訳につきましては、国庫支出金が552万5,000円、県支出金が68万円、残り229万5,000円が一般財源ということになっております。

続きまして、10ページ、ナンバー13でございます。日田市日本遺産魅力発信推進事業でございます。

本事業につきましては、咸宜園を含む教育遺産群が日本遺産に認定されましたことから、地域の歴史的の魅力や特色を効果的に発信し、観光振興、地域振興を図るものでございます。

日田市のほか3市の協議会で実施する国の補助事業と連動いたしまして、補助対象外となる普及啓発用の物品や補助対象期間外に必要なポスター、チラシ等を作成するために352万円の補正をお願いするものでございます。

財源につきましては、一般財源になっております。

以上が補正の概要でございます。

また、11ページに歳入の明細書、それから、12ページから14ページに歳出の明細を記載しております。

補正額の総額につきましては、1億3,397万7,000円となっております。

議案第82号平成27年度日田市一般会計補正予算教育費につき

	<p>ましては、以上でございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議案第82号について、御質問や御意見ございませんでしょうか。項目がたくさんありますが、よろしいですか。</p> <p>一番最初の中学校の非構造部の耐震化工事の件ですが、この4件で全部終わりということではよろしいんですか。他の耐震化状況がわかりましたら、全体でどれくらい終わってるかを教えてください。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>小・中学校の耐震化の分でございますが、本年度、この4件の中学校の非構造部材の耐震化が終了すれば、残りは、あと津江中学校の武道場の非構造部材が1件残ります。これについては、平成28年度の実施計画の締め切りが9月に迫っておりますけども、こちらのほうで市長部局のほうに要求をさせていただきたいと思っております。これが来年、予算がつけば、学校施設の全ての耐震化が終了いたします。</p> <p>校舎、いわゆる子どもたちがいつもいらっしゃる教室、普通教室については全て平成26年度で耐震化は終わっております。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>ありがとうございます。耐震化については、来年度予定の津江中学で、全部終わることではよろしいですか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>そのとおりでございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>ありがとうございます。他にございませんか。</p>
<p>田 島 委 員</p>	<p>よろしいですか。すみません、ちょっと聞きそびれましたが、3番の中学校管理費のところ、全中学校12校に配布されるものは何でしたでしょうか。</p>
<p>書 記</p>	<p>中学校の分は、図書購入費として配布されております。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>よろしいですか。他にございませんでしょうか。</p> <p>私からよろしいですか。5番目の魅力ある学校づくり推進事業ですけれども、増額されたということではあるんですけど、もともと、どんな種類のものをこの魅力ある学校づくり推進事業に使うと</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>どうか、ちょっと教えてください。</p> <p>取組ですが、現在、東部中学校区をモデル校として実施をしております。東部中学校が中心校になりまして、咸宜小学校、それから桂林小学校、若宮小学校、三芳小学校が連携校になりまして、それぞれ、よく中一ギャップということが今あります。中学校になって不登校生が多いものですから、それで小・中を連携しながら取り組んでいくというのが大きな目的でございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>例えば、あらかじめ中学校の先生が出向くだとか、逆に来てもらうとか、そういったことですか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>そういった取組もございますし、また、中学校の生徒が、朝、出身の小学校に行って挨拶運動をしたりとか、そういった取組をしながら、小・中をつなぐというような取組をやっております。</p>
<p>末 次 委 員</p>	<p>日本遺産魅力発信推進事業ということで予算を計上しております。この日本遺産の関係、行き着く先は世界遺産登録を目標に取り組んでいるわけですが、この辺は、市民に浸透し、共有してもらって、目的に沿うように頑張っていきたいということだと思っておりますが、ここで認定記念品、エコバック、クリアファイル作成配布となっている。この辺については、どういう取り組みをされるのか、教えていただきたいと思っております。</p>
<p>咸宜園教育研究 センター長</p>	<p>エコバックにつきましては、観光協会、そういったところの方で、観光誘致等の際に持っているのを見ていただいて、目で宣伝をしていただく。それから、視察等にいられた方、特に水戸市など関係4市から来ていただくとか、あるいは議会の議員の方とか、そういった方に配布をいたしまして、広げていっていただきたい。それから、クリアファイルにつきましては、咸宜園に来たお客様全員にお配りして普及啓発を行い、さらに口コミでも広げていただき、咸宜園に行ったら、こういったものがもらえたよとか。エコバックにつきましては、「休道の詩」ということで、淡窓先生の漢詩、それからクリアファイルでは、「いろは歌」を書き込みましたものをつくりまして、同時に咸宜園教育の普及にも使わせていただき、そういったことで考えております。</p> <p>それから、淡窓さんシールにつきましては、これまでも、福岡、大分等々、それから日本遺産の認定交付式にもシールを持ってまいりましたけれど、なかなか人気がよくて、みんながくださいとい</p>

	<p>う、欲しがるといえるようなシールになっておりますので、こういうのも使いまして、できるだけ日本遺産になったということアピールして、たくさんの観光誘客につなげたいと、そういったものも考えているところでございます。</p>
<p>末次委員</p>	<p>どちらかといえば、市外から来られる方たちに、アピールするというのが、何かウエートとして高いように思われます。一番大切な事は、市民への発信だと思います。この事は、別の事業でもって、検討されると思いますが、公民館の方々にお願いして、発信して、そのことについて市民の方が共有していただくというような取組基盤づくりを当然していきたく思います。よろしくお願ひしておきたいと思ひます。</p>
<p>諫本委員長職務 代理者</p>	<p>ほかに何かございせんか。 もう一つ、小鹿田焼陶芸館の件ですけれども、来館者数が増加して、水道の利用が増えた、井戸水の利用が増えたということですが、非常にいいことなんです、新しくなって、どれぐらいの変化があったんでしょう。</p>
<p>文化財保護課長</p>	<p>小鹿田焼陶芸館につきまして、24年度の5月に開館いたしまして、24年度が1万9,000人、それから、25年度2万1,000、26年度2万名というふうな来館者の状況でございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代理者</p>	<p>以前はそんなに多くなかったんですか。</p>
<p>文化財保護課長</p>	<p>以前につきましては、申し訳ございませんが、手元に資料がございませんのでわかりません。</p>
<p>諫本委員長職務 代理者</p>	<p>わかりました。また後からでもお願ひします。要は、これだけの方が来てくれるようになったので、井戸水に支障が出てきたということによろしいでしょうか。</p>
<p>文化財保護課長</p>	<p>それと、井戸だけは、前の旧館の昭和45年に開館された旧館のときに掘った井戸でございまして、この濁り水が発生したというのが、その井戸側の壁面の断層が剥落して、それで濁り水が発生しているというような状況でございます。ですから、今回、ちょっとボーリングをするということも考え入れながら、調査をしてみたいと思ひています。</p>

<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>わかりました。 ほかにございませんでしょうか。 (「ありません」の声あり)</p>
<p>教 育 長</p>	<p>では、議案第82号平成27年度日田市一般会計補正予算教育費について、原案のとおり可決したいと思います。</p> <p>次に、議案第83号旧日田市立大明小学校用地及び建物の変更について、説明をお願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>議案第83号旧日田市立大明小学校用地及び建物の変更について、教育総務課より説明をいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>それでは、私のほうから議案第83号旧日田市立大明小学校用地及び建物の変更について御説明いたします。</p> <p>議案集は2ページから6ページとなっております。</p> <p>今回のこの議案は、7月の定例会の議案の第77号で日田市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例で、本年の10月1日から夜明公民館の位置を現在の場所から旧大明小学校へ変更する議案の御議決をいただきました。</p> <p>そこで、今回の議案第83号は、旧大明小学校の用地及び建物の所属、所管替を行うものでございます。</p> <p>まず、2ページをごらんください。</p> <p>所管替、所属替を行う、まず1番、土地でございますが、(1)で所在が日田市大字夜明1547番の面積で3,391平米から、次のページの(7)番で、合計7筆で8,491平米を日田市夜明公民館用地として、全て社会教育課のほうへ所属替を行います。</p> <p>次に、建物でございますが、(1)の校舎から次の4ページの(6)の更衣室までございます。</p> <p>まず、(1)の校舎ですが、構造が鉄筋コンクリートづくり3階建てで校舎の面積が1,648.82平米でございます。建築年数が昭和57年でございますが、このうち962.54平米を日田市夜明公民館用地と日田市夜明公民館施設として、社会教育課へ所属替を行います。残りの686.28平米は、普通財産として財政課のほうへ所管替をさせていただきます。</p> <p>続きまして、(2)の屋内運動場でございますが、面積が420平米でございます。こちらも日田市夜明公民館の施設として、社会教育課のほうへ所属替をさせていただきます。</p> <p>続きまして、(3)の渡り廊下から4ページの倉庫、車庫、6番の更衣室とございますが、5ページの配置図をごらんになっていた</p>

	<p>だけですでしょうか。青い線で用地境界をお示しをしております。図面の左手のほうが校舎でございます。そして、手前のほうに屋内運動場がありまして、それをつなぎます渡り廊下、それと、国道のほうから入ってきました通路の門のところに車庫がございます。それと、屋内運動場の手前のほうの倉庫、それと、これにプールが載っておりませんが、屋内運動場の右隣にはプールがございますが、その更衣室、これらについても全て社会教育課へ夜明公民館施設として所属替をさせていただくものでございます。</p> <p>1 ページめくっていただきまして、6 ページをごらんになってください。</p> <p>旧大明小学校は3階建てでございましたが、一番左手の図面が全て夜明公民館になります。真ん中の図面、平面図が2階の部分になりますが、赤で囲んでる部分が社会福祉法人明円寺会さんが御利用になります認定こども園でございます。こちらが有償のものになります。それと、2階の残り部分、少し青い線で囲んでいますが、上のほうにこども館と図書室、そして下のほう、手前のほうでございますが、会議室と倉庫、3階に行きまして、多目的交流館会議室、活動事務局は、夜明まちづくり委員会のほうへ無償で貸与をさせていただきます。一番右、グリーンで囲っておりますのが屋内運動場、いわゆる体育館でございます。</p> <p>以上、今回の10月1日からの夜明公民館の開設に伴いまして、それぞれ社会教育課では所属替、残ります部分は、財政課のほうへ所管替をさせていただくものでございます。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>議案第83号につきまして、質問や御意見ございませんでしょうか。</p> <p>1件よろしいですか。所属替については特に何もありませんが、実際、こども園とかまちづくり運営委員会が使って利用します2階、3階の例えば、鍵だとか利用時間のこととか、利用についての協議というのは、これから始まっていくということになるんですか。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>明円寺保育園さんや地域のまちづくり運営委員会ですが、もう協議は既に始まっておりまして、10月1日ですので、来月の中くらいまでにはきちんと方針を決めることにしております。</p> <p>基本的には、それぞれが鍵管理といいますか、それで管理を行っていくと。公民館と振興センターの事務室だけが、機械警備をきち</p>

<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>んとかけるというような方向にはなろうかと思っております。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>ありがとうございます。特段、問題はないということですね。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>特段、管理に関しては、問題はございません。</p> <p>他にございませんでしょうか。</p> <p>（「ありません」の声あり）なければ、議案第83号旧日田市立大明小学校用地及び建物の変更について、原案どおり可決したいと思います。</p> <p>それでは、報告事項について説明をお願いいたします。</p>
<p>書 記</p>	<p>報告第19号でございます。7ページをお願いいたします。</p> <p>平成27年7月期分寄附採納についてでございます。地区寄附が2件ございました。まず、1件目は、三河町の高瀬様より小野小学校へ香典返し、図書購入費として3万円を御寄附いただいております。</p> <p>続きまして、大鶴町の老松酒造株式会社様から大明小・中学校へ朝日写真ニュース1年間分、7万円相当を御寄附いただいております。金額で3万円、寄附金相当額は7万円ということで、合わせて10万円相当の御寄附をいただいております。</p> <p>報告第19号につきましては、以上でございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>よろしいですか。次、お願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>それでは、私のほうから報告第20号の御説明をさせていただきます。</p> <p>議案集の8ページをお願いいたします。</p> <p>報告第20号でございますが、日田市の公用車、今回もスクールバスが起こしました次の自動車事故において、相手方に対し損害賠償を行う必要が生じたので、市長の専決処分事項に関する条例第3号に基づきまして、その賠償額を13万6,809円と決定いたしまして、専決処分にて、人身分に係る経費について支払いをしようというものでございます。</p> <p>事故の概要でございますが、まず（1）をごらんになってください。発生日時は平成26年、昨年の11月27日でございます。発生場所は、日田市上津江町の川原でございます。この車両同士の</p>

<p>諫本委員長職務 代 理 者</p> <p>学 校 教 育 課 長</p>	<p>物損に係る専決処分は、ことしの3月の定例会のほうで報告をさせていただきますまして、同3月議会でも議会のほうへは御報告をさせていただきますまして。</p> <p>今回の専決処分でございますが、前回の物損分につきましては、スクールバスの運行委託会社でございます日田市の津江タクシーの有限会社の運転手の方が片桐健二さんでございましたが、あわせまして、相手方の車両の所有者が越智あゆみさんでございました。こちらについては、過失割合50対50ということで、既にそれぞれの会社なり個人の方が加入をしております保険のほうで終了して、示談に至っております。</p> <p>しかし、今回は、相手方が越智仁幸雄さん、あゆみさんの御主人になります。御主人が運転をしております。今回の事故で病院にかかっております。その治療費が13万6,809円ということで、こちらは越智さんが加入をしておりますJA共済連から既に治療費が払われております。</p> <p>今回は、日田市のスクールバスが加入をしております自賠責に、今回、JA共済連さんのほうから人身の治療費の分について請求がございました。これは自賠責の法律上、こういった制度になっておりますので、今回は賠償ということになりますので、地方自治法の第180条第1項に基づきまして、先ほど御説明いたしました市長の専決処分の事項に関する条例第3号に基づきまして、その賠償額を決定し、今回の定例教育委員会に報告をさせていただきます後には、9月に開催されます市議会の定例会にも専決処分として報告をさせていただきますものでございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。何かございますでしょうか。 （「ありません」の声あり） では、報告第21号についてお願いします。</p> <p>学校教育課でございます。報告21号漢字検定の結果についてでございます。</p> <p>議案集は9ページのほうになります。</p> <p>今年度より始まりました確かな学力育成支援事業のうちのチャレンジ漢字の結果について報告をいたします。</p> <p>まず、本事業は、チャレンジ意欲の高揚と学習意欲の向上を目的としまして、小学校の漢字能力検定、いわゆる漢検の受験料の助成を行うものでございます。</p> <p>具体的には、小学校4年生は原則8級を全員受験としまして、受</p>
---	--

験料の全額助成、5、6年生は希望受験として、受験料の半額助成を行うものでございます。

なお、受験級につきましては、原則にしておりますので、4年生でも8級以外の級を受験することは可能となっております。

まず、9ページは、学校別の児童数・志願者数・受験者数・受験率の一覧でございます。4年生の欄をごらんください。全員受験となっている4年生は、一番下、児童数602名に対して志願者数が600名、受験者数が587名で受験率は97.5%となっております。志願したけれども、漢検受験日に体調不良等により欠席をして、実際に受験しなかった児童が13名おりました。

また、半額助成をいたしました5年生、6年生につきましては、同じく一番下の欄になりますが、5年生の受験率が30.8%、6年生が33.3%でした。100%近い受験率の学校もあれば、ゼロ%や10%台の学校もあるなど受験率はさまざまでしたが、5、6年生もできるだけ受験するのが望ましいとしておりましたので、50%以下の学校が多く、やや少ない結果となりました。

なお、1年生から3年生までは、市からの助成はございませんが、2年生が3名、3年生が9名受験をしております。

次に、10ページでございます。学年・級別の受験者数・合格者数・合格率でございます。原則全員受験となっております4年生の8級は、合格率が86.71%でございました。4年生では、5級受験をする児童から9級受験する児童までおり、4年生全体では85.86%という合格率でございました。

また、他の学年を合わせた日田市全体の受験者数は、右の一番下にございますように、985名中857名が合格しまして、合格率は87.01%でございました。

なお、合格した児童には、漢検協会から合格証が、残念ながら不合格となった児童には、日田市独自の取り組みですが、努力賞等の証書を受験者全員に配布してるところでございます。

今年度スタートした漢字検定の取り組みですが、中学校の英語検定と比べて、小学校の漢字検定は、これまでの受験実績や取り組み実績が少なかったものですから、各学校とも児童、保護者への周知や受験に向けた取り組みなど戸惑いがあったと思われます。

また、児童の意欲面の変容や感想、受験の事務的な作業や日程等を含めてアンケートを実施し、1年目の検証と来年度に向けた改善を図っていきたいと考えております。

なお、中学生の英語検定は、年3回あるうちの第3回目、1月開催を対象としております。

以上でございます。

<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>何か質問等ございませんでしょうか。</p>
<p>田 島 委 員</p>	<p>英語検定のことをお尋ねしてもいいですか。英語検定は、何年生が何級を受けるとかというのは、決まってるんでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>原則、中学校1年生が5級の受験というふうにしております。中学校1年生程度というのが5級の内容になっておりますので、1月の段階で、中学1年生が原則5級を受験をする。なお、その受験する級につきましても、本人また保護者の意向によって、別のもっと上の級を受験することは可能でございます。</p>
<p>田 島 委 員</p>	<p>そちらが全額補助という形になるんでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>1年生は全額補助にしています。</p>
<p>田 島 委 員</p>	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>他にありませんか。私からよろしいですか。やっぱりこうやっていくことがすごくいいことだと思うんですけど、アンケートをとられるということでしたけど、いつ頃なのかなというのが一つと、課長としてというか、取り組んだ全体の様子というか、その感触というか、終わった感想あれば、お願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>アンケートの時期についてですけども、これにつきましてはなるべく早い時期にということで、今用意をするところでございますので、この月にということ、ちょっと今のところはっきりはしておりませんが、なるべく早くアンケートをとりたいというふうに考えております。</p> <p>あと、感触なんですけども、どうしても小学校の漢字検定というのは、先ほど私の説明の中でもありましたように、今までが定着しておりませんでした。そういう点でいうと、新たな取り組みになりますので、子どもたちというのはチャレンジすることということの楽しさ、また合格したときの証書がもらえる、いわゆる成就感、達成感というのを味わうことができるということでございますので、今回、合格率のほうが、全体で87%という高いところでございましたので、受験をして証書をもって、子どもたちが喜んでいる姿ということ、学校のほうから話は聞いておりますので、その点に</p>

	<p>については、いい経験になって良かったかなというふうに思っております。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>ありがとうございます。年々続いていくと、もっともっと上がっていきそうな感じですし、何か全体的ないわゆる学習意欲というか、そういうのがほかにも多分影響が出てくるんだろうと思いますので、今後もよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>他にありませんでしょうか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>すみません、先ほどの事故の専決の件で少し説明漏れがございました。</p> <p>昨年から少しスクールバスの事故が続きましたので、4月以降、少し経営者とバスのドライバーさんに対する研修を少し回数をふやしました。ドライバーさんに対する研修は、既にこれまでに2回開催して、先月、会社の経営者の方々、7者でございますが、出てきていただいて、安全運転に対するドライバーさんとの意見交換、啓発のほうをよろしくお願ひしますということでの研修もされております。それが少し報告で漏れておりました。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>ありがとうございます。もう予定は終わったということですのでよろしいですか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>あと、ドライバーさんには、年間4回程度行おうと思っておりますので、あとこれから2回、場合によっては、経営者も呼んで研修をしようと思っております。</p>
<p>諫本委員長職務 代 理 者</p>	<p>ありがとうございます。何かございますか。よろしいですか。それでは、報告事項については、以上で終わりたいと思います。そのほか何かございますか。</p> <p>(「ありません」の声あり)</p> <p>なければ、9月の委員会の日程をお願いします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>お手元に日程表がございますでしょうか。ちょうど9月には議会が始まります。24日が最終日でございますので、次回の教育委員会の定例会は、25日の金曜日になりますが、1時半から勉強会、そして、3時から定例の教育委員会をお願ひしたいと思ひますので、日程の調整のほうをどうぞよろしくお願ひをいたします。</p>

諫本委員長職務 代 理 者	<p>ほかに何かございませんでしょうか。よろしいでしょうか。 （「ありません」の声あり）</p> <p>なければ、これで、今回の８月の定例委員会を終了したいと思います。 どうもお疲れさまでした。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後３時４８分</p>
------------------	--